

沼津市中心市街地まちづくり戦略

令和4年度の検討事項



検討事項

1. 三枚橋錦町線西側区間の整備に向けた検討
2. 一般車乗降場分散化の社会実験に向けた検討
3. 中心市街地まちづくり戦略の情報発信



1. 三枚橋錦町線西側区間の整備に向けた検討

三枚橋錦町線西側区間の整備に向けた検討

4月の社会実験 "OPEN NUMAZU 2022 STREET" を踏まえ、将来の空間利活用の実施主体となり得る事業者等とコミュニケーションを取りながら、利活用のあり方を含めた整備方針の検討を進める。

OPEN NUMAZU 2022 STREET

○ 将来整備に向けた論点

- ① 利活用空間の場所（地先、車道側）
- ② 利活用空間の設え（利活用インフラ、風対策）
- ③ 利活用の仕組み

○ ヒアリング調査

- ・ プレイヤー候補ヒアリング
- ・ 利活用団体主体候補ヒアリング

○ 利活用プランの作成

○ 利活用空間の平面検討

- ・ ヒアリングを踏まえた平面検討
- ・ 歩行者利便増進区域の想定
- ・ 道路施設の条件整理・配置検討
- ・ 利活用空間の整備方針案作成

○ 占用制度の整理

○ 利活用のスキームの整理

- ・ 将来の利活用団体の構成の想定案作成

○ 道路空間利活用へのステップ整理

- ・ ハード整備に向けた調整事項の整理
- ・ 整備・利活用団体形成に向けたステップ

三枚橋錦町線西側区間の整備に向けた検討

”OPEN NUMAZU 2022 STREET”の出店者、沿道商業者、まちづくりのキープレイヤーから、将来の利活用のあり方や空間の使い方についてヒアリングし、必要となる設えや設備、利活用ニーズを把握する。

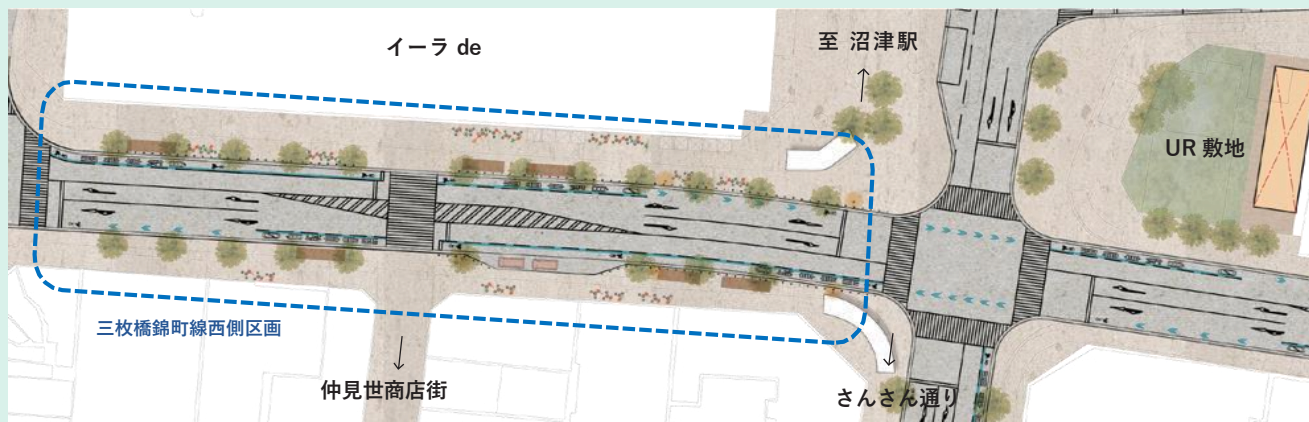
■三枚橋錦町線の将来（中期）のイメージ

三枚橋錦町線の空間デザイン方針

- ・歩行者空間や滞留空間が拡大する南口駅前広場とまちをつなぐ特性から、駅とまちの一体感や連続性を感じられるデザインとする。
- ・南口駅前広場より西側の区画は滞在機能を意識して、沿道商業施設や商店街等と連携した出店や、購入者やまちなかへの来訪者が気軽に休憩できる空間を目指す。



中期（5～15年後）の三枚橋錦町線計画平面図



■プレイヤー候補ヒアリングによるニーズ調査

想定される使い方のシーンと、それらを実施するのに必要なインフラ設備、出展者用設備、居心地の良さを生み出す環境設備など、空間に求められる設えや設備について調査

例．将来の三枚橋錦町線の道路空間において、 どのような使い方やシーンが想定できますか？

- ☐ 出店空間（飲食） ☐ 出店空間（物販） ☐ 居心地の良い滞留空間
- ☐ ちょっとした催し物も可能なイベントスペース
- ☐ 緑豊かで木陰のある空間 ☐ 日常的に使える待ち合わせ空間
- ☐ その他（自由記述）





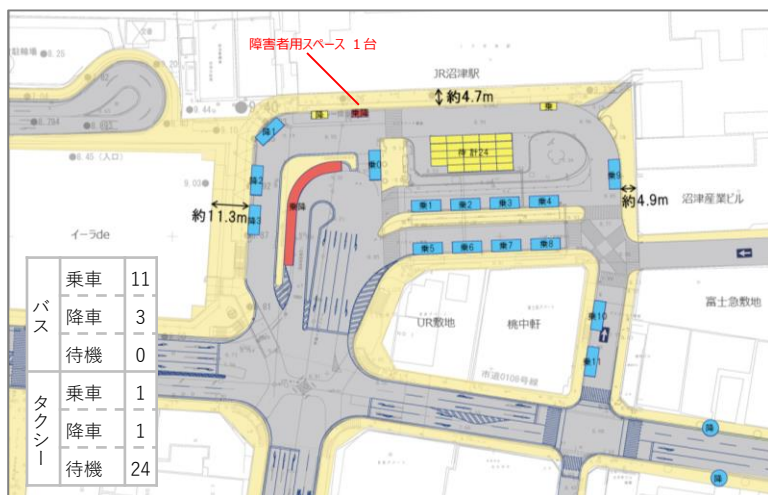
2. 一般車乗降場分散化の社会実験に向けた検討

一般車乗降場分散化の社会実験に向けた検討

公共空間再編整備計画での中期案実現のために、交通機能再編の社会実験の計画を検討し、一般車乗降場の東西分散化の社会実験を令和6年度に実施することを目指す。

■ 現況と計画案の比較

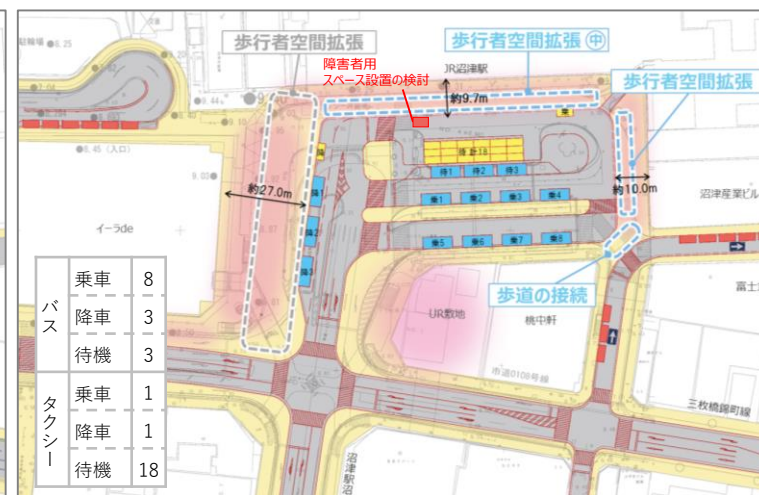
< 現況 >



- 一般車乗降場スペース数 : 6～7台程度
- 乗降場から改札までの距離 : 約35m (一番駅に近い乗降場から)

< 検討案 >

※関係者等との協議・調整を踏まえて決定します。



- 一般車乗降スペース数 : 14台 (西側: 6台、東側: 8台)
- 乗降場から改札までの距離 : 約75m (一番駅に近い乗降場から)



それぞれの交通機能の適切な運用方法を協議し、
社会実験で課題等を確認して、中期整備案に反映を行う

■ 社会実験検討に向けた交通機能別の主な課題

【一般車】

○東西分散した乗降場の運用方法の検討

- 将来の配置予定地での課題の整理
- 実験中の運用台数の検討
- 周辺の交通規制の変更検討
- 市営駐車場の活用検討

【タクシー】

○待機スペース削減の場合の運用方法

- 駅前の利用状況の可視化及び事業者間の調整方法の検討

【バス】

○待機スペースの運用方法

- 駅前広場周辺での待機場所の確保
- 空きバスの適切な活用方法の検討



3. 中心市街地まちづくり戦略の情報発信

中心市街地まちづくり戦略の情報発信

中心市街地のまちづくりの取組を知る“きっかけ”となるコンテンツとして、計画の概要を誰にでもわかりやすい内容に再編集した動画や小冊子を作成して発信する。

発信・広報したい内容



中心市街地まちづくり戦略

まちづくりシナリオ

中心市街地において取り組むまちづくりの「実践する手順・施策・狙う効果」を描き共有する

公共空間再編整備計画

沼津市が取り組む
中期までの公共空間再編に関する
具体的なアクションプラン

都市空間デザインガイドライン

民間と沼津市が取り組む
民間敷地・建物と公共空間を含む
まちなみづくりのガイドライン

OPEN NUMAZU

社会実験による検証サイクル

伝えやすい形に

誰にでもわかりやすいコンテンツの作成

動画

小冊子

発信する

情報のタッチポイント

SNS
WEB

メディア

まちなか

興味を持ってもらう

さらに知ってほしい内容へ誘導する

沼津市ホームページ

※ 総合的なまちづくりWEBサイト等は今後検討